

# 体験型オープンキャンパス

2023 3.26 日 10:00~

大前キャンパスで  
実施します。

## タイムスケジュールと予約サイトのご案内

工学部の体験型オープンキャンパス。分野ごとに体験型イベントが盛りだくさん！

来て、見て、体験してください。

### タイムスケジュール

9:30~	受付開始
10:00~10:30	オープニング: スケジュール説明、工学部概要など
10:30~11:50	体験型イベント(裏面をご覧ください。)
11:50~	相談コーナー

- ◎体験型オープンキャンパスは、実習設備の都合上、参加人数には上限があります。
- ◎第一希望テーマが人数超過の場合は、第二希望テーマを受講していただきます。  
予約登録終了後、足利大学入試広報課よりテーマ確定の案内が電子メールで届きますので、必ずご確認ください。
- ◎新型コロナウイルス蔓延状況により、開催方法が変更となる可能性もあります。
- ◎体験型イベントは完全予約制です。3月24日(金)の正午までにご予約ください。
- ◎予約サイトは2月上旬にオープンします。

予約サイトのご案内

ご予約は  
こちらからです。



ご予約は2月上旬に  
開始します。

### 東武足利市駅・JR山前駅よりスクールバス運行!

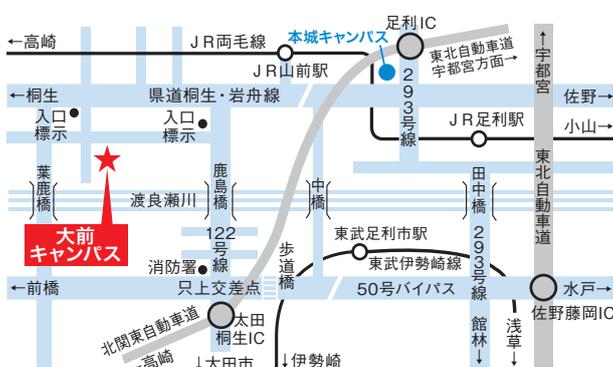
JR両毛線(高崎~小山)山前駅・東武伊勢崎線足利市駅より本学のスクールバスが運行されています。スクールバスの時刻表は本学HPよりご確認ください。

#### 電車をご利用の場合

首都圏から	北千住	東武伊勢崎線	足利市	
宇都宮方面から	JR宇都宮	JR東北本線 小山	JR両毛線 足利 山前	
大宮方面から	大宮	JR東北本線 久喜	東武伊勢崎線 足利市	
東北方面から	小山	JR両毛線	足利 山前	
水戸方面から	JR水戸	JR常磐線 友部	JR水戸線 小山	JR両毛線 足利 山前
北陸・信越方面から	高崎	JR両毛線	山前 足利	

#### お車をご利用の場合 (無料) 490台駐車場を用意!

北関東自動車道 太田桐生ICから約9分(約4km)



お問い合わせ

入試広報課

受付:月~金 8:30~16:30  
(土曜日・日曜日・祝日・祭日はお休み)

0120-62-9980

## イベントプログラム

## 共通教育センター

## ①自然科学

カラフル・化学マジック  
～色の変化を見やぶれ!!～

定員 10名

准教授 加治屋 大介 / 講師 須永 浩章

身近なものが化学反応で色が変わる!? 難しそうな化学反応(酸塩基反応、酸化還元反応)を、色の変化で捉え、化学の世界を肌で感じよう!



## 機械分野

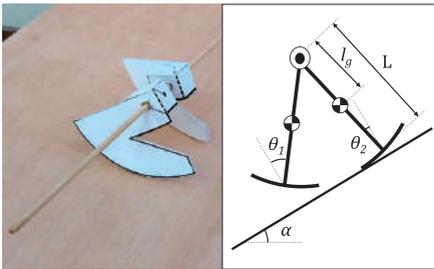
## ②機械工学コース

## 受動歩行キットの製作

定員 人数5名

講師 越智 裕章

ロボット分野では、人体構造に着目した研究が盛んです。このテーマでは、モータ等を用いなくても歩行運動ができる「受動歩行」機構を実際に制作し、力学を基礎とする工学分野について体験学習してもらいます。



## ③自然エネルギーコース

## 3Dプリンタをつかった波力タービン工作と造波水槽体験

定員 人数5名

講師 飯野 光政

本テーマではモータや3Dプリンタ造形したタービン翼から波力発電用タービン模型を1人1台製作します。模型に人工的に起こした波を当てて、発電の様子や波の力を体験しましょう(3Dプリンタ造形の実演も行います)。



## 電気電子分野

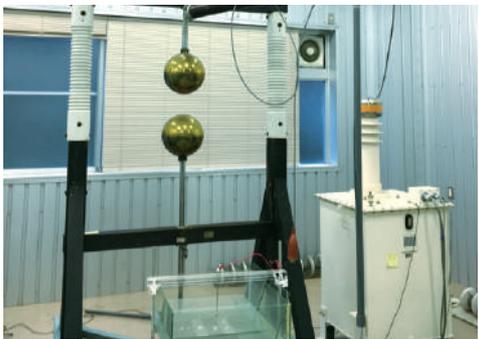
## ④電気電子工学コース

## 雷実験体験

定員 10名程度

教授 横山 和哉 / 准教授 上田 伸治

電気を送配電する際には雷の影響を考慮することが不可欠です。本テーマでは送配電における雷の影響を体験してもらいます。



## システム情報分野

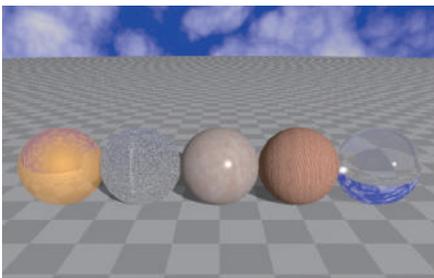
## ⑤情報デザインコース

プログラミング体験:  
POV-Rayを用いた3次元CG

定員 20名程度

教授 木村 彰徳

比較的簡単なプログラミングで3次元の情景を、写真のようなリアルな画像として生成することができるフリーのソフトウェアを利用します。例題で3DCG制作が体験できます。



## ⑥AIシステムコース

プログラミング体験:  
AIによる画像分類

定員 20名程度

准教授 廣川 雄一

近年、コンピュータ上で人間と同様な処理が行える「ディープラーニング」が活用されています。本テーマではコンピュータに物体を識別させる画像分類が体験できます。



## 建築・土木分野

## ⑦建築学コース

## アクティビティを設計せよ!

定員 10名

准教授 大野 隆司 / 准教授 藤谷 英孝

建築デザインには人間のアクティビティ(行為)を創造し、その行為に合った空間を構築することが求められます。その一歩として、多様なアクティビティを模型で考えてみよう。



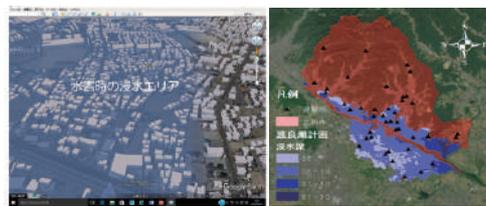
## ⑧土木工学コース

デジタルインフラマップをつくろう  
ーハザードマップ編ー

定員 10名

講師 藤島 博英

地震・台風・ゲリラ豪雨等、甚大な被害や人命の損失をもたらすおそれがあります。そこで、一般公開されているデータをもとに、デジタルマップを作成し避難戦略を練りましょう。



完全予約制

ご予約は  
こちらからです。

ご予約は2月上旬に開始します。